学校番号	３０３２Ｂ

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「論理国語」　（数研出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・全ての学習の基礎基本となる漢字の読み書きから文章の読解までしっかりと学習していきましょう。
・わからない言葉は一つ一つしっかりと調べ、語句を増やしていきましょう。
・論理的に文章を読みて解くために、一文一文をしっかり読み、わからないところは単語レベルでしっかりと考えていきましょう。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において,論理的,批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	逆説 ［教材］ 「胆力について」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b：「書」立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 c::テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 レポート	レポート 振返りシート
	具体と抽象 ［教材］ 「「内的成長」社会へ」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：「読」設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	言葉と創造 ［教材］ 「添削の思想」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b：「読」人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c：筆者の意見を参考にしながら、積極的に根拠や具体例を用いて文章を構成し、学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	近代と現代の視点 ［教材］ 「〈近代〉の入口と出口の間」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b：「読」主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	情報と社会 ［教材］ 「白紙」	a：言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b：「読」主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 パフォーマンス課題	パフォーマンス課題振返りシート
	言葉と思考	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。	単元考査 小テスト	単元考査 レポート	レポート 振返りシート

	［教材］ 「日本語は非論理的か」	b:「書」個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。			
	文章の背景 ［教材］ 「「安楽」への全体主義」	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b:「書」立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫する c: 課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 レポート	レポート 振返りシート
後期	文化の認識 ［教材］ 「「いき」の美学」	a:言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b:「読」文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	社会の枠組み ［教材］ 「「である」ことと「する」こと」	a:推論の仕方について理解を深め使っている。 b:「読」文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えること。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	情報と知性 ［教材］ 「人工知能はなぜ椅子に座れないのか」	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:「読」人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 パフォーマンス課題	パフォーマンス課題振返りシート
	表現編 ［教材］ 「報告書を書く」	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b:「書」情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c:調査内容の整理とともに課題を粘り強く検討し、報告書の形式に沿って調査結果を明確に示そうとしている。	レポート	レポート	レポート 振返りシート
	環境と人間	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。	単元考査	単元考査	提出物

	［教材］ 「意志と選択」	b:「読」人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	小テスト	提出物	振返りシート
	思索の深化 ［教材］ 「顔の所有」	a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 b:「読」文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 提出物	提出物 振返りシート
	物語と表現 ［教材］ 「本歌取り」	a:文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b:「書」実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	単元考査 小テスト	単元考査 パフォーマンス課題	パフォーマンス課題振返りシート
	表現編 ［教材］ 「小論文を書く」	a:文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b:「書」個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c:読み手を意識した構成・展開を積極的に考え、学習課題に沿って条件に即した文章をまとめようとしている。	レポート	レポート	レポート 振返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間